

2019年度
(第3四半期)

広貫堂グループ IR情報

株式会社 広貫堂

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

売上面では、129億4,100万円となり前年同期比97.5%、計画比99.8%でした。

収益面では、4億4,000万円となり前年同期比46.5%、計画比124.5%でした。

医薬品製造受託事業において昨年度より本格稼働を開始した、呉羽工場における顆粒剤製品群が今年度も引き続き収益を生み出している事、及び、販管費が計画に対して下回ったことにより、経常利益が計画比増となっております。

(事業運営面)

既存受託品目の高品質で安定的な供給、新規取引先開拓および新規受託品目獲得に注力しております。

○ 課題への取組み

・「既存事業での更なる収益力の向上」のため、工場稼働率の向上、販管費のコストコントロールに注力してまいります。

・全社を挙げて顧客の求める「差別化できる技術・製品」の創出を推進してまいります。

○ トピックス、適時情報

当社は、企業として従業員の健康維持を推進するため、「とやま健康企業宣言」を実施しています。

今般、その取り組みが優良であると評価され、2019年10月15日に「とやま健康企業宣言Step1」の認定を受けました。

○ 業績の概況 (広貫堂・単体) (第3四半期、2019年4月～2019年12月) (千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
売上高	10,099,880	11,759,750	13,269,532	12,941,984
経常利益	-338,555	224,139	947,025	440,367

広貫堂グループ

○ 連結経営成績に関する定性的情報

連結売上高は、143億2,700万円となり、前年同期比97.6%、計画比98.7%でした。

収益面では、5億4,200万円となり、前年同期比55.3%、計画比138.2%となりました。

売上、収益の主な理由は単体における理由と同様となります。

引き続き、収益性増加のため、工場稼働率の向上、販管費のコストコントロールに取り組んでまいります。

○ 業績の概況 (広貫堂グループ・連結) (第3四半期、2019年4月～2019年12月) (千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
売上高	12,232,422	13,468,509	14,673,991	14,327,540
経常利益	-318,331	348,902	981,643	542,695

2019年度
(第3四半期)

広貫堂グループ IR情報

グループ各社

日本薬剂 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

売上高は41億3,900万円でした。

経常利益は2,900万円でした。

(事業運営面)

ヘルスケア事業部では市場ニーズに応えた製品の開発を進めていきます。

○ トピックス、適時情報

新発売(4~12月)

医薬品 100mlドリンクリニューアル 2アイテム、30ml葛根湯内服液 2アイテム

清涼飲料水 500mlペット飲料 1アイテム、2000mlペット飲料 1アイテム

経口補水液パウダー 1アイテム

○ 業績の概況 (第3四半期、2019年4月~2019年12月)

(千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
売上高	4,244,653	4,327,881	4,165,912	4,139,303
経常利益	46,095	41,641	-408	28,718

広貫堂薬品販売 株式会社

○ 事業の概況 (事業運営、業績等の概況)

(財務面)

販売面では第3四半期までの目標比97.8%、昨年同期比94.6%、利益面では、目標マイナス1,690万円に対し2,243万円、昨年同期1,287万円に対しても約1,000万円増で推移した。利益増とは成ったが、販売面のさらなる強化、組織体制の改善に対しても、継続的に取り組めます。

(事業運営面)

河上薬品商事株式会社、株式会社廣貫堂、広貫堂薬品販売株式での協業化の合意を受け、2020年4月1日よりの新会社での事業開始に向け、準備を進めていきます。

○ トピックス、適時情報

2019年12月11日に協業化に向けて河上薬品商事株式会社、株式会社廣貫堂、広貫堂薬品販売株式会社合意書を締結した。同日、広貫堂薬品販売株式会社、臨時取締役会、第4回取締役会を開催した。

○ 業績の概況 (第3四半期、2019年4月~2019年12月)

(千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
売上高	1,155,960	1,083,347	1,079,496	1,020,809
経常利益	-5,920	-24,870	12,874	22,433

2019年度
(第3四半期)

広貫堂グループ IR情報

グループ各社

トキワ広貫堂 株式会社

○ 事業の概況 (業績、事業運営等の概況)

(財務面)

第3四半期までは販売面で目標比 95.0 %、昨年同期比77.9%で推移、利益面では目標マイナス300万円に対しマイナス246万円、 昨年同期マイナス1,723万円と比較し、約1,500万円の改善と成った。これは経費の見直しを行い、販売体制の改善に取組みをした事で、利益の改善に繋がったと思われます。引続き継続し改善に努めます。

(事業運営面)

主力商品である100mlドリンク「サンリキソZ5000」の拡売を継続的に行っています。

○ トピックス、適時情報

○ 業績の概況 (第3四半期、2019年4月～2019年12月)

(千円)

	2016年度	2017年度	2018年度	2019年度
売上高	162,807	160,151	117,196	91,269
経常利益	-6,696	7,835	-17,230	-2,462